9月9日は救急の日 ―― 救急医療週間9月8日(日)～9月14日(土) ――

救うのは 一番近くの あなたの手

―― 平成25年度東京消防庁救急標語　作者：阿部 媛名乃(あべ ひなの)さん(大田区在住) ――

急な病気やけがなど救急事故の現場に居合わせた人(バイスタンダー)が、救急車の到着までの間に応急手当を行うことで、救命や症状の悪化防止などに貢献できます。

特に、さまざまな人が多く集まる事業所や商店街、町会などでは、速やかに応急手当が行える救護体制づくりが必要です。東京消防庁では、救命効果を高めるため「**応急手当奨励制度**」を設け、事業所や商店街、地域等が自ら実効性のある応急救護体制づくりができるよう、救命講習に対する積極的な取り組みを奨励しています。応急手当を学ぶことで、救命や症状の悪化防止などにつながり、安心も広がります。

東京消防庁では、都民のみなさまや事業所を対象とした救命講習を行っています。講習修了者には、救命技能認定証が交付されます。詳しくは、お近くの消防署へお問合せください。

応急手当奨励制度

事業所や商店街、地域等において、応急救護体制の推進が期待されているため、救命講習に対する積極的な取り組みをしている団体に対し、「救命講習受講優良証」や「優良マーク」を交付しています。詳しくは、東京消防庁ホームページをご覧ください。

優良マーク

救命講習受講優良証

倒れている人をみたら

肩をたたきながら声をかけます。
反応がなかったら、大声で助けを求め、119番通報とAEDを依頼します。

胸とおなかの動きを見ます。「普段通りの呼吸」をしているか、10秒以内で確認します。
動きがなければ心肺蘇生を行います。

AEDの到着まで胸骨圧迫30回と人工呼吸2回を繰り返します。
胸骨圧迫は、胸の真ん中を「より早く、強く!」押す感じで行います。

AEDの電源を入れ電極パッドを体に貼り、AEDの音声に従います。
電気ショックの必要性など全てAEDが判断します。

東京消防庁ホームページ／モバイルホームページ「応急手当の手順」に詳しい説明があります。

[応急パンダ]めのまわりのもようがOQ(オーキュー)なのがとくちょう。とくぎは、おうきゅうてあて! もちろんAEDもつかえます。応急PANDA → People(人) and Ambulance(救急) 「都民と救急を繋ぐ」キャラクターです。

Mini コラム 夏が過ぎてもまだまだ熱中症に注意を!

東京消防庁管内では、平成25年6月1日から7月31日までの2か月間に熱中症※1により2,154人が救急搬送※2され、そのうち約47%にあたる1,011人が、入院が必要とされる中等症以上と診断されています。

<こまめな水分補給で熱中症予防!>

9月になってもまだまだ暑さが残ります。気温が高い日や気温が高くなくても湿度が高い日には、熱中症による救急搬送が発生しており、引き続き注意が必要です。

熱中症の予防法のひとつは、こまめな水分補給。特に高齢者は、喉の渇きを感じにくいため、早めの水分補給を心がけてください。　※1 熱中症は、疑いを含む。※2 平成25年の救急搬送人員は、暫定値です。

消防少年団に入ろう!

消防少年団は、防火・防災について学び、社会のためになる活動をしています。キャンプなどの野外訓練も実施しています。
今回は、1泊2日の防災キャンプの様子をお伝えします。

- 13:00 キャンプ場到着
- 水の事故から身を守る訓練
- 応急救護訓練(けがの手当、心肺蘇生法)
- 16:00 給食訓練(みんなで夕食作り)
- 夕食
- 19:00 火の取り扱い訓練(キャンプファイヤー)
- 就寝／起床
- 10:30 体力錬成(ハイキング)
- 防災施設の見学
- 15:00 解散

ホームページでペーパークラフトをダウンロードしよう!
東京消防庁のホームページ「消防少年団」のコーナーをごらんください。

消防少年団の入団の方法や活動内容など、詳しくはお近くの消防署へお問合せください。

防災標語・危険物安全標語募集
<応募期間>
8月30日(金)～11月15日(金)まで

それぞれ最優秀賞の方には、賞状と副賞として旅行券を差し上げます。応募資格など詳しいことは、東京消防庁広報課または最寄りの消防署にお問合せいただくか、東京消防庁ホームページをご覧ください。みなさまの応募をお待ちしております。

病院へ行く？
救急車を呼ぶ？
急な病気やけがで迷ったら
東京版 救急受診ガイド
東京消防庁ホームページで提供中
携帯電話用　スマートフォン用
電話でのご相談は 東京消防庁救急相談センター #7119

本紙ご覧の方に来場プレゼント! 詳しくは裏面をご覧ください。

キリトリ

東京国際消防防災展2013
Tokyo International Fire and Safety Exhibition 2013
10月2日(水)▶5日(土)
会場：東京ビッグサイト 西1・2ホール・屋外展示場
入場無料
ホームページ　http://www.fire-safety-tokyo.com
<会場アクセス>
りんかい線「国際展示場」駅下車 徒歩約7分
ゆりかもめ「国際展示場正門」駅下車 徒歩約3分

お楽しみ プレゼントコーナー ご応募いただいた方の中から抽選で119名様に東京消防庁オリジナルたためる軽量リュックをプレゼント!!

<応募方法>ハガキに①住所②氏名③年齢④性別⑤職業⑥広報とうきょう消防をご覧になった感想をご記入のうえ、下記の宛先までご応募ください。
〒100−8119 (住所不要)　東京消防庁広報課「広報とうきょう消防」編集担当
< 締　切 >平成25年9月9日(月)必着(応募はお1人様につき1枚とさせていただきます。)
<当選発表>プレゼントの発送をもって発表にかえさせていただきます。
※応募の際にご記入いただきました個人情報につきましては、抽選・アンケート集計事務にのみ使用させていただきます。

※色は選べません。

東京消防 検索 クリック
http://www.tfd.metro.tokyo.jp
東京消防庁ソーシャルメディア
[Facebook] http://www.facebook.com/TokyoFireDepartment
[Twitter] http://twitter.com/Tokyo_Fire_D
東京消防庁モバイルQRコード

次号発行は、11月を予定しています。
R70 古紙パルプ配合率70%再生紙を使用